

各 位

会 社 名 株式会社 タカチホ
代 表 社 名 代表取締役社長 久保田知幸
(JASDAQ・コード番号:8225)
問 合 せ 先 経営企画部長 渡辺三千也
(TEL. 026-221-6677)

(訂正・数値データ訂正あり)『平成21年3月期決算短信』及び、『(修正・数値データ修正あり)
「平成21年3月期決算短信」の修正について』の一部訂正について

当社は、平成21年8月13日付け「過年度決算短信等の一部訂正について」にて過年度決算を訂正する旨公表しましたが、これに基づき「平成21年3月期決算短信」(平成21年5月12日公表)及び、「(修正・数値データ修正あり)「平成21年3月期決算短信」の修正について」(平成21年5月29日公表)の記載事項の一部について、下記のとおり訂正いたします。訂正箇所は__線で示しております。

記

1.訂正事項

【訂正箇所の概要】

サマリー情報

平成21年3月期の業績(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

- (1) 経営成績
- (2) 財政状態

1. 経営成績

- (1) 経営成績に関する分析
- (2) 財政状態に関する分析

4. 財務諸表等

- (1) 財務諸表
 - ①貸借対照表
 - ②損益計算書
 - ③資本変動計算書
 - ④キャッシュ・フロー計算書

(1株当たり情報)

5. その他

- (2) 品目別売上高明細表

なお、当社は「平成21年3月期決算短信」の記載事項の一部について「(修正・数値データ修正あり)「平成21年3月期決算短信」の修正について」において修正を行っているため、上記修正箇所のうち、当該修正の影響を受けていない損益計算書の一部及び、品目別売上明細表以外の部分につきましては、修正後の記載事項に対して本件に係る訂正を行っております。

平成21年3月期 決算短信(非連結)

平成21年5月12日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 タカチホ

コード番号 8225 URL <http://www.takachiho-net.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 久保田 知幸

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長

(氏名) 渡辺 三千也

定時株主総会開催予定日 平成21年6月26日

配当支払開始予定日

TEL 026-221-6677

平成21年6月29日

有価証券報告書提出予定日 平成21年6月29日

(百万円未満切捨て)

1. 21年3月期の業績(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期	12,864	1.1	196	1.4	132	△2.3	21	△50.8
20年3月期	12,719	1.4	193	△18.7	135	△19.1	43	63.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
21年3月期	3.39	—	0.8	1.5	1.5
20年3月期	6.89	—	1.7	1.5	1.5

(参考) 持分法投資損益 21年3月期 一百万円 20年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期	8,573	2,515	29.3	401.87
20年3月期	8,793	2,521	28.7	402.71

(参考) 自己資本 21年3月期 2,515百万円 20年3月期 2,521百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年3月期	351	△112	△228	452
20年3月期	309	△182	△236	441

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
20年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00	25	58.1	1.0
21年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00	25	118.0	1.0
22年3月期 (予想)	—	0.00	—	4.00	4.00		50.1	

3. 22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	6,900	0.1	220	△0.1	180	△2.6	50	△32.6	7.99
通期	13,000	1.1	220	12.1	150	13.1	50	135.4	7.99

平成21年3月期 決算短信(非連結)

平成21年5月12日
上場取引所 JQ上場会社名 株式会社 タカチホ
コード番号 8225 URL <http://www.takachiho-net.co.jp>代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長(氏名) 久保田 知幸
(氏名) 渡辺 三千也

定時株主総会開催予定日 平成21年6月26日

配当支払開始予定日

TEL 026-221-6677
平成21年6月29日

有価証券報告書提出予定日 平成21年6月29日

(百万円未満切捨て)

1. 21年3月期の業績(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期	12,886	1.3	218	13.0	155	14.2	35	△17.3
20年3月期	12,719	1.4	193	△18.7	135	△19.1	43	63.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
21年3月期	5.69	—	1.4	1.8	1.7
20年3月期	6.89	—	1.7	1.5	1.5

(参考) 持分法投資損益 21年3月期 一百万円 20年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期	8,599	2,529	29.4	404.17
20年3月期	8,793	2,521	28.7	402.71

(参考) 自己資本 21年3月期 2,529百万円 20年3月期 2,521百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年3月期	351	△112	△228	452
20年3月期	309	△182	△236	441

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
20年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00	25	58.1	1.0
21年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00	25	70.3	1.0
22年3月期 (予想)	—	0.00	—	4.00	4.00		50.1	

3. 22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	6,900	△0.1	220	△4.2	180	△7.4	50	△39.4	7.99
通期	13,000	0.9	220	0.6	150	△3.3	50	40.3	7.99

(3頁)【修正後】の【訂正前】

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当事業年度におけるわが国経済は、原油をはじめとした各種原材料の乱高下、世界的な金融危機の影響による株式市場の大幅な下落や為替の急激な変動により企業の業績が悪化してまいりました。このような影響による、国内経済の悪化により消費者の節約志向と生活防衛意識の高まりなどから、消費マインドは低迷し厳しい経営環境へと変わってまいりました。

当社が属しますレジャー市場におきましても、昨年9月以降の金融の混乱に加え経済状況の悪化に伴う消費の減少傾向が表れてまいりました。また、平成21年の冬季レジャーシーズンにおきましては、暖冬・少雪の影響もあり冬季レジャー市場は苦戦してまいりました。

このような状況の中、当社は平成20年11月～平成21年3月にかけて、有力観光地におきましてみやげ小売店を新たに3店舗開設するに至りました。これらの直営店舗におきましては、それぞれの立地環境と施設のロケーションを重視し、特色ある店づくり・特色ある商品の品揃えを心掛けて業容の拡大を進めてまいりました。またアウトドア用品部門におきましては、週末におけるユーザー参加型イベントの企画、開催によるお客様ニーズの発掘と購買意欲の喚起を基本に併せて、在庫商品の圧縮にも努めてまいりました。温浴施設部門におきましては、レストランメニューの見直しやリラクゼーションをはじめとする各種サービスの向上を図ってまいりました。

以上の結果、当事業年度における売上高につきましては、12,864百万円(前年同期比1.1%増)となりました。利益面におきましては、営業利益は196百万円(前年同期比1.4%増)、経常利益は132百万円(前年同期比2.3%減)となりました。当期純利益につきましては、土地・建物等の減損損失の計上等により21百万円(前年同期比50.8%減)となりました。

(次期の見通し)

今後のわが国経済の見通しにつきましては、景気の低迷が当面続くものと推察されます。

このような状況のもと、当社はみやげ品部門では前期後半に新たにオープンさせた小売店3店舗の特色を活かした通期稼働と卸部門での地域別・店舗別の積極的な提案営業等による業容の拡大を目指します。一般小売部門では地域ユーザーに密着した催事の企画実施により、地域密着型の店づくりを進めるとともに、店頭在庫のさらなる圧縮によるキャッシュ・フローのより効率化も目指してまいります。

これらを勘案いたしまして、次期の業績見通しにつきましては、売上高13,000百万円(前年同期比1.1%増)、営業利益220百万円(同12.1%増)、経常利益150百万円(同13.1%増)、当期純利益50百万円(同135.4%増)を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当事業年度末の資産につきましては、8,573百万円と前年同期比で2.5%、220百万円減少しました。これは主に、有形固定資産の減少等によるものであります。

負債につきましては、6,057百万円と前年同期比で3.4%、214百万円減少しました。これは主に、借入金、長期未払金の減少等によるものであります。

純資産につきましては、前年同期とほぼ同額の2,515百万円(前年同期は2,521百万円)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動により351百万円増加し、投資活動により112百万円減少し、財務活動により228百万円減少いたしました。この結果、前事業年度末に比べ10百万円増加し、当事業年度末には452百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、351百万円となりましたが、これは主に売上債権の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、112百万円となりましたが、これは主に有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、228百万円となりましたが、これは主に借入金の返済及び固定資産に係る割賦債務等の返済によるものであります。

(3頁)【修正後】の【訂正後】

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当事業年度におけるわが国経済は、原油をはじめとした各種原材料の乱高下、世界的な金融危機の影響による株式市場の大幅な下落や為替の急激な変動により企業の業績が悪化してまいりました。このような影響による、国内経済の悪化により消費者の節約志向と生活防衛意識の高まりなどから、消費マインドは低迷し厳しい経営環境へと変わってまいりました。

当社が属しますレジャー市場におきましても、昨年9月以降の金融の混乱に加え経済状況の悪化に伴う消費の減少傾向が表れてまいりました。また、平成21年の冬季レジャーシーズンにおきましては、暖冬・少雪の影響もあり冬季レジャー市場は苦戦してまいりました。

このような状況の中、当社は平成20年11月～平成21年3月にかけて、有力観光地におきましてみやげ小売店を新たに3店舗開設するに至りました。これらの直営店舗におきましては、それぞれの立地環境と施設のロケーションを重視し、特色ある店づくり・特色ある商品の品揃えを心掛けて業容の拡大を進めてまいりました。またアウトドア用品部門におきましては、週末におけるユーザー参加型イベントの企画、開催によるお客様ニーズの発掘と購買意欲の喚起を基本に併せて、在庫商品の圧縮にも努めてまいりました。温浴施設部門におきましては、レストランメニューの見直しやリラクゼーションをはじめとする各種サービスの向上を図ってまいりました。

以上の結果、当事業年度における売上高につきましては、12,886百万円(前年同期比1.3%増)となりました。利益面におきましては、営業利益は218百万円(前年同期比13.0%増)、経常利益は155百万円(前年同期比14.2%増)となりました。当期純利益につきましては、土地・建物等の減損損失の計上等により35百万円(前年同期比17.3%減)となりました。

(次期の見通し)

今後のわが国経済の見通しにつきましては、景気の低迷が当面続くものと推察されます。

このような状況のもと、当社はみやげ品部門では前期後半に新たにオープンさせた小売店3店舗の特色を活かした通期稼働と卸部門での地域別・店舗別の積極的な提案営業等による業容の拡大を目指します。一般小売部門では地域ユーザーに密着した催事の企画実施により、地域密着型の店づくりを進めるとともに、店頭在庫のさらなる圧縮によるキャッシュ・フローのより効率化も目指してまいります。

これらを勘案いたしまして、次期の業績見通しにつきましては、売上高13,000百万円(前年同期比0.9%増)、営業利益220百万円(同0.6%増)、経常利益150百万円(同3.3%減)、当期純利益50百万円(同40.3%増)を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当事業年度末の資産につきましては、8,599百万円と前年同期比で2.2%、194百万円減少しました。これは主に、有形固定資産の減少等によるものであります。

負債につきましては、6,069百万円と前年同期比で3.2%、202百万円減少しました。これは主に、借入金、長期未払金の減少等によるものであります。

純資産につきましては、前年同期とほぼ同額の2,529百万円(前年同期は2,521百万円)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動により351百万円増加し、投資活動により112百万円減少し、財務活動により228百万円減少いたしました。この結果、前事業年度末に比べ10百万円増加し、当事業年度末には452百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、351百万円となりましたが、これは主に売上債権の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、112百万円となりましたが、これは主に有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、228百万円となりましたが、これは主に借入金の返済及び固定資産に係る割賦債務等の返済によるものであります。

(4頁)【修正後】の【訂正前】

(参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成17年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期	平成20年 3月期	平成21年 3月期
自己資本比率 (%)	25.3	26.6	27.8	28.7	<u>29.3</u>
時価ベースの自己資本比率 (%)	13.0	18.1	13.8	9.3	<u>8.8</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	11.3	10.7	9.9	16.2	13.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	4.6	5.4	5.3	2.9	3.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
3. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要政策のひとつと位置付け、業績の向上、財務体質の強化に努め、健全な経営指標に沿った配当性向を基準に配当を実施していくことを基本方針としております。

この方針に基づき、当期の利益配当金につきましては、前期同様、1株につき普通配当4円を予定しております。

(中間配当は実施しておりません。)

(4頁)【修正後】の【訂正後】

(参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成17年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期	平成20年 3月期	平成21年 3月期
自己資本比率 (%)	25.3	26.6	27.8	28.7	<u>29.4</u>
時価ベースの自己資本比率 (%)	13.0	18.1	13.8	9.3	<u>8.7</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	11.3	10.7	9.9	16.2	13.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	4.6	5.4	5.3	2.9	3.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
3. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要政策のひとつと位置付け、業績の向上、財務体質の強化に努め、健全な経営指標に沿った配当性向を基準に配当を実施していくことを基本方針としております。

この方針に基づき、当期の利益配当金につきましては、前期同様、1株につき普通配当4円を予定しております。

(中間配当は実施しておりません。)

(6 頁) 【修正後】の【訂正前】

4 【財務諸表等】
(1) 【財務諸表】
① 【貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成20年3月31日)	当事業年度 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	694,326	705,106
受取手形	128,631	121,281
売掛金	942,021	918,746
商品	806,743	—
製品	20,556	—
原材料	84,494	—
商品及び製品	—	818,612
貯蔵品	1,209	—
原材料及び貯蔵品	—	85,547
前渡金	1,006	2,388
前払費用	62,313	48,120
繰延税金資産	55,751	47,280
その他	9,565	5,568
貸倒引当金	△16,517	△4,797
流動資産合計	2,790,101	2,747,854
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,224,026	5,207,450
減価償却累計額	△2,225,898	△2,413,259
建物(純額)	2,998,128	2,794,191
構築物	457,682	455,077
減価償却累計額	△272,875	△295,926
構築物(純額)	184,807	159,150
機械及び装置	291,818	291,709
減価償却累計額	△234,189	△245,850
機械及び装置(純額)	57,629	45,858
車両運搬具	11,310	58,170
減価償却累計額	△830	△8,224
車両運搬具(純額)	10,480	49,946
工具、器具及び備品	282,100	285,256
減価償却累計額	△200,466	△208,533
工具、器具及び備品(純額)	81,634	76,723
土地	1,113,652	1,111,596
リース資産	—	7,272
減価償却累計額	—	△363
リース資産(純額)	—	6,908
有形固定資産合計	4,446,332	4,244,376
無形固定資産		
借地権	87,404	87,404
ソフトウェア	3,668	3,059
その他	29,335	27,434
無形固定資産合計	120,407	117,898

(6頁)【修正後】の【訂正後】

4【財務諸表等】
(1)【財務諸表】
①【貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成20年3月31日)	当事業年度 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	694,326	705,106
受取手形	128,631	121,281
売掛金	942,021	918,746
商品	806,743	—
製品	20,556	—
原材料	84,494	—
商品及び製品	—	818,612
貯蔵品	1,209	—
原材料及び貯蔵品	—	85,547
前渡金	1,006	2,388
前払費用	62,313	48,120
繰延税金資産	55,751	48,098
その他	9,565	32,283
貸倒引当金	△16,517	△6,512
流動資産合計	2,790,101	2,773,672
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,224,026	5,207,450
減価償却累計額	△2,225,898	△2,413,259
建物(純額)	2,998,128	2,794,191
構築物	457,682	455,077
減価償却累計額	△272,875	△295,926
構築物(純額)	184,807	159,150
機械及び装置	291,818	291,709
減価償却累計額	△234,189	△245,850
機械及び装置(純額)	57,629	45,858
車両運搬具	11,310	58,170
減価償却累計額	△830	△8,224
車両運搬具(純額)	10,480	49,946
工具、器具及び備品	282,100	285,256
減価償却累計額	△200,466	△208,533
工具、器具及び備品(純額)	81,634	76,723
土地	1,113,652	1,111,596
リース資産	—	7,272
減価償却累計額	—	△363
リース資産(純額)	—	6,908
有形固定資産合計	4,446,332	4,244,376
無形固定資産		
借地権	87,404	87,404
ソフトウェア	3,668	3,059
その他	29,335	27,434
無形固定資産合計	120,407	117,898

(7頁)【修正後】の【訂正前】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成20年3月31日)	当事業年度 (平成21年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	38,770	35,222
関係会社株式	128,000	128,000
出資金	70	70
破産更生債権等	77,784	90,247
長期前払費用	87,924	92,913
敷金及び保証金	1,115,842	1,112,649
保険積立金	19,665	21,332
繰延税金資産	34,235	52,248
その他	2,672	2,786
貸倒引当金	△68,072	△72,145
投資その他の資産合計	1,436,890	1,463,324
固定資産合計	6,003,630	5,825,599
資産合計	8,793,732	8,573,453
負債の部		
流動負債		
支払手形	23,860	23,870
買掛金	627,381	614,070
短期借入金	2,160,000	2,030,000
1年内返済予定の長期借入金	375,764	916,132
1年内償還予定の社債	110,000	100,000
リース債務	—	1,527
未払金	234,374	243,828
未払費用	65,779	64,020
未払法人税等	55,657	46,682
未払消費税等	13,122	25,608
前受金	19,397	19,628
預り金	4,807	4,748
賞与引当金	50,640	50,564
返品調整引当金	10,988	7,936
ポイント引当金	10,163	13,277
その他	13,751	16,320
流動負債合計	3,775,687	4,178,214
固定負債		
社債	440,000	540,000
長期借入金	1,435,918	865,966
関係会社長期借入金	121,663	124,484
役員退職慰労引当金	62,166	50,854
リース債務	—	5,726
長期未払金	243,819	138,374
長期預り保証金	193,021	131,796
その他	—	22,532
固定負債合計	2,496,589	1,879,734
負債合計	6,272,276	6,057,949

(7頁)【修正後】の【訂正後】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成20年3月31日)	当事業年度 (平成21年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	38,770	35,222
関係会社株式	128,000	128,000
出資金	70	70
破産更生債権等	77,784	90,247
長期前払費用	87,924	92,913
敷金及び保証金	1,115,842	1,112,649
保険積立金	19,665	21,332
繰延税金資産	34,235	52,248
その他	2,672	2,786
貸倒引当金	△68,072	△72,145
投資その他の資産合計	1,436,890	1,463,324
固定資産合計	6,003,630	5,825,599
資産合計	8,793,732	<u>8,599,271</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形	23,860	23,870
買掛金	627,381	614,070
短期借入金	2,160,000	2,030,000
1年内返済予定の長期借入金	375,764	916,132
1年内償還予定の社債	110,000	100,000
リース債務	—	1,527
未払金	234,374	243,828
未払費用	65,779	64,020
未払法人税等	55,657	<u>58,089</u>
未払消費税等	13,122	25,608
前受金	19,397	19,628
預り金	4,807	4,748
賞与引当金	50,640	50,564
返品調整引当金	10,988	7,936
ポイント引当金	10,163	13,277
その他	13,751	16,320
流動負債合計	3,775,687	<u>4,189,622</u>
固定負債		
社債	440,000	540,000
長期借入金	1,435,918	865,966
関係会社長期借入金	121,663	124,484
役員退職慰労引当金	62,166	50,854
リース債務	—	5,726
長期末払金	243,819	138,374
長期預り保証金	193,021	131,796
その他	—	22,532
固定負債合計	2,496,589	1,879,734
負債合計	6,272,276	<u>6,069,356</u>

(8 頁) 【修正後】の【訂正前】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成20年3月31日)	当事業年度 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金		
資本準備金	720,835	720,835
資本剰余金合計	720,835	720,835
利益剰余金		
利益準備金	100,300	100,300
その他利益剰余金		
別途積立金	825,000	825,000
繰越利益剰余金	72,942	69,135
利益剰余金合計	998,242	994,435
自己株式	△199,460	△199,675
株主資本合計	2,519,616	2,515,595
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,839	△90
評価・換算差額等合計	1,839	△90
純資産合計	2,521,456	2,515,504
負債純資産合計	8,793,732	8,573,453

(8 頁) 【修正後】の【訂正後】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成20年3月31日)	当事業年度 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金		
資本準備金	720,835	720,835
資本剰余金合計	720,835	720,835
利益剰余金		
利益準備金	100,300	100,300
その他利益剰余金		
別途積立金	825,000	825,000
繰越利益剰余金	72,942	83,546
利益剰余金合計	998,242	1,008,846
自己株式	△199,460	△199,675
株主資本合計	2,519,616	2,530,005
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,839	△90
評価・換算差額等合計	1,839	△90
純資産合計	2,521,456	2,529,915
負債純資産合計	8,793,732	8,599,271

(9 頁) 【訂正前】

②【損益計算書】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
売上高		
商品売上高	9,958,195	<u>10,115,571</u>
製品売上高	627,023	672,869
温浴施設運営収入	2,012,281	1,957,486
その他の売上高	122,420	118,403
売上高合計	<u>12,719,921</u>	<u>12,864,330</u>
売上原価		
商品売上原価		
商品期首たな卸高	812,377	806,743
当期商品仕入高	<u>7,312,538</u>	<u>7,403,945</u>
合計	<u>8,124,916</u>	<u>8,210,689</u>
他勘定振替高	38,375	—
商品期末たな卸高	<u>806,743</u>	<u>799,871</u>
商品売上原価	<u>7,279,796</u>	<u>7,410,818</u>
製品売上原価		
製品期首たな卸高	12,391	20,556
当期製品製造原価	<u>429,163</u>	<u>488,726</u>
合計	<u>441,555</u>	<u>509,282</u>
製品期末たな卸高	<u>20,556</u>	<u>18,741</u>
製品売上原価	<u>420,998</u>	<u>490,541</u>
温浴施設運営収入原価	1,827,881	1,812,412
その他の売上原価	<u>82,129</u>	<u>81,869</u>
売上原価合計	<u>9,610,806</u>	<u>9,795,641</u>
売上総利益	<u>3,109,115</u>	<u>3,068,689</u>
返品調整引当金戻入額	9,833	10,988
返品調整引当金繰入額	<u>10,988</u>	<u>7,936</u>
差引売上総利益	<u>3,107,960</u>	<u>3,071,741</u>
販売費及び一般管理費		
販売手数料	467,067	452,204
ポイント引当金繰入額	10,163	14,312
広告宣伝費	80,829	72,344
荷造運搬費	54,491	53,409
貸倒引当金繰入額	21,016	—
役員報酬	75,730	66,712
給与賞与	1,006,081	1,021,249
賞与引当金繰入額	47,337	47,572
退職給付費用	39,649	21,279
役員退職慰労引当金繰入額	5,075	4,537
福利厚生費	139,361	145,771
賃借料	321,591	288,384
修繕費	23,179	28,171
消耗品費	175,038	180,680
水道光熱費	68,602	70,613
旅費及び交通費	45,071	44,843
租税公課	59,058	<u>61,207</u>

(9 頁) 【訂正後】

②【損益計算書】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
売上高		
商品売上高	9,958,195	<u>10,138,091</u>
製品売上高	627,023	672,869
温浴施設運営収入	2,012,281	1,957,486
その他の売上高	122,420	118,403
売上高合計	<u>12,719,921</u>	<u>12,886,851</u>
売上原価		
商品売上原価		
商品期首たな卸高	812,377	806,743
当期商品仕入高	<u>7,312,538</u>	<u>7,403,945</u>
合計	<u>8,124,916</u>	<u>8,210,689</u>
他勘定振替高	38,375	—
商品期末たな卸高	<u>806,743</u>	<u>799,871</u>
商品売上原価	<u>7,279,796</u>	<u>7,410,818</u>
製品売上原価		
製品期首たな卸高	12,391	20,556
当期製品製造原価	<u>429,163</u>	<u>488,726</u>
合計	<u>441,555</u>	<u>509,282</u>
製品期末たな卸高	<u>20,556</u>	<u>18,741</u>
製品売上原価	<u>420,998</u>	<u>490,541</u>
温浴施設運営収入原価	1,827,881	1,812,412
その他の売上原価	<u>82,129</u>	<u>81,869</u>
売上原価合計	<u>9,610,806</u>	<u>9,795,641</u>
売上総利益	<u>3,109,115</u>	<u>3,091,210</u>
返品調整引当金戻入額	9,833	10,988
返品調整引当金繰入額	<u>10,988</u>	<u>7,936</u>
差引売上総利益	<u>3,107,960</u>	<u>3,094,262</u>
販売費及び一般管理費		
販売手数料	467,067	452,204
ポイント引当金繰入額	10,163	14,312
広告宣伝費	80,829	72,344
荷造運搬費	54,491	53,409
貸倒引当金繰入額	21,016	—
役員報酬	75,730	66,712
給与賞与	1,006,081	1,021,249
賞与引当金繰入額	47,337	47,572
退職給付費用	39,649	21,279
役員退職慰労引当金繰入額	5,075	4,537
福利厚生費	139,361	145,771
賃借料	321,591	288,384
修繕費	23,179	28,171
消耗品費	175,038	180,680
水道光熱費	68,602	70,613
旅費及び交通費	45,071	44,843
租税公課	59,058	<u>61,350</u>

(1 0 頁) 【修正後】の【訂正前】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
減価償却費	53,946	59,975
その他	221,072	242,166
販売費及び一般管理費合計	2,914,365	<u>2,875,437</u>
営業利益	193,595	<u>196,303</u>
営業外収益		
受取利息	7,684	8,158
受取配当金	604	458
仕入割引	6,148	6,109
受取事務費	12,386	12,405
受取販売手数料	282	420
解約違約金収入	20,552	7,425
その他	9,246	12,585
営業外収益合計	56,905	47,562
営業外費用		
支払利息	99,918	99,592
社債発行費	2,309	2,369
その他	12,541	9,236
営業外費用合計	114,769	111,198
経常利益	135,730	<u>132,668</u>
特別利益		
退職給付制度終了益	64,991	—
貸倒引当金戻入額	—	<u>3,883</u>
償却債権取立益	—	5,161
前期損益修正益	—	<u>10,533</u>
特別利益合計	64,991	<u>19,578</u>
特別損失		
前期損益修正損	—	2,934
減損損失	1,467	46,065
固定資産除却損	5,481	2,422
投資有価証券売却損	—	210
投資有価証券評価損	—	499
たな卸資産評価損	55,683	—
特別損失合計	62,632	52,132
税引前当期純利益	138,090	<u>100,113</u>
法人税、住民税及び事業税	87,554	<u>83,365</u>
法人税等の更正、決定等による納付税額又は還付税額	—	3,804
法人税等調整額	7,408	<u>△8,294</u>
法人税等合計	94,963	<u>78,874</u>
当期純利益	43,126	<u>21,238</u>

(1 0 頁) 【修正後】の【訂正後】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
減価償却費	53,946	59,975
その他	221,072	242,166
販売費及び一般管理費合計	2,914,365	<u>2,875,581</u>
営業利益	193,595	<u>218,680</u>
営業外収益		
受取利息	7,684	8,158
受取配当金	604	458
仕入割引	6,148	6,109
受取事務費	12,386	12,405
受取販売手数料	282	420
解約違約金収入	20,552	7,425
その他	9,246	12,585
営業外収益合計	56,905	47,562
営業外費用		
支払利息	99,918	99,592
社債発行費	2,309	2,369
その他	12,541	9,236
営業外費用合計	114,769	111,198
経常利益	135,730	<u>155,045</u>
特別利益		
受取弁済金	—	<u>22,520</u>
退職給付制度終了益	64,991	—
貸倒引当金戻入額	—	<u>2,168</u>
償却債権取立益	—	5,161
前期損益修正益	—	<u>14,727</u>
特別利益合計	64,991	<u>44,578</u>
特別損失		
不正流用損失	—	<u>22,520</u>
前期損益修正損	—	2,934
減損損失	1,467	46,065
固定資産除却損	5,481	2,422
投資有価証券売却損	—	210
投資有価証券評価損	—	499
たな卸資産評価損	55,683	-
特別損失合計	62,632	<u>74,653</u>
税引前当期純利益	138,090	<u>124,970</u>
法人税、住民税及び事業税	87,554	<u>94,629</u>
法人税等の更正、決定等による納付税額又は還付税額	-	3,804
法人税等調整額	7,408	<u>△9,112</u>
法人税等合計	94,963	<u>89,320</u>
当期純利益	43,126	<u>35,649</u>

(13頁)【修正後】の【訂正前】

③【株主資本等変動計算書】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	1,000,000	1,000,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,000,000	1,000,000
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	720,835	720,835
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	720,835	720,835
資本剰余金合計		
前期末残高	720,835	720,835
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	720,835	720,835
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	100,300	100,300
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	100,300	100,300
その他利益剰余金		
別途積立金		
前期末残高	825,000	825,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	825,000	825,000
繰越利益剰余金		
前期末残高	54,879	72,942
当期変動額		
剰余金の配当	△25,055	△25,045
当期純利益	43,126	21,238
自己株式の処分	△8	—
当期変動額合計	18,062	△3,806
当期末残高	72,942	69,135
利益剰余金合計		
前期末残高	980,179	998,242
当期変動額		
剰余金の配当	△25,055	△25,045
当期純利益	43,126	21,238
自己株式の処分	△8	—
当期変動額合計	18,062	△3,806
当期末残高	998,242	994,435

(13頁)【修正後】の【訂正後】

③【株主資本等変動計算書】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	1,000,000	1,000,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,000,000	1,000,000
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	720,835	720,835
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	720,835	720,835
資本剰余金合計		
前期末残高	720,835	720,835
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	720,835	720,835
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	100,300	100,300
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	100,300	100,300
その他利益剰余金		
別途積立金		
前期末残高	825,000	825,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	825,000	825,000
繰越利益剰余金		
前期末残高	54,879	72,942
当期変動額		
剰余金の配当	△25,055	△25,045
当期純利益	43,126	35,649
自己株式の処分	△8	—
当期変動額合計	18,062	10,604
当期末残高	72,942	83,546
利益剰余金合計		
前期末残高	980,179	998,242
当期変動額		
剰余金の配当	△25,055	△25,045
当期純利益	43,126	35,649
自己株式の処分	△8	—
当期変動額合計	18,062	10,604
当期末残高	998,242	1,008,846

(14頁)【修正後】の【訂正前】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
自己株式		
前期末残高	△198,987	△199,460
当期変動額		
自己株式の取得	△571	△215
自己株式の処分	98	—
当期変動額合計	△472	△215
当期末残高	△199,460	△199,675
株主資本合計		
前期末残高	2,502,026	2,519,616
当期変動額		
剰余金の配当	△25,055	△25,045
当期純利益	43,126	21,238
自己株式の取得	△571	△215
自己株式の処分	90	—
当期変動額合計	17,589	△4,021
当期末残高	2,519,616	2,515,595
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	9,547	1,839
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△7,708	△1,929
当期変動額合計	△7,708	△1,929
当期末残高	1,839	△90
評価・換算差額等合計		
前期末残高	9,547	1,839
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△7,708	△1,929
当期変動額合計	△7,708	△1,929
当期末残高	1,839	△90
純資産合計		
前期末残高	2,511,574	2,521,456
当期変動額		
剰余金の配当	△25,055	△25,045
当期純利益	43,126	21,238
自己株式の取得	△571	△215
自己株式の処分	90	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△7,708	△1,929
当期変動額合計	9,881	△5,951
当期末残高	2,521,456	2,515,504

(1 4 頁) 【修正後】の【訂正後】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
自己株式		
前期末残高	△198,987	△199,460
当期変動額		
自己株式の取得	△571	△215
自己株式の処分	98	—
当期変動額合計	△472	△215
当期末残高	△199,460	△199,675
株主資本合計		
前期末残高	2,502,026	2,519,616
当期変動額		
剰余金の配当	△25,055	△25,045
当期純利益	43,126	<u>35,649</u>
自己株式の取得	△571	△215
自己株式の処分	90	—
当期変動額合計	17,589	<u>10,388</u>
当期末残高	2,519,616	<u>2,530,005</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	9,547	1,839
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△7,708	△1,929
当期変動額合計	△7,708	△1,929
当期末残高	1,839	△90
評価・換算差額等合計		
前期末残高	9,547	1,839
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△7,708	△1,929
当期変動額合計	△7,708	△1,929
当期末残高	1,839	△90
純資産合計		
前期末残高	2,511,574	2,521,456
当期変動額		
剰余金の配当	△25,055	△25,045
当期純利益	43,126	<u>35,649</u>
自己株式の取得	△571	△215
自己株式の処分	90	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△7,708	△1,929
当期変動額合計	9,881	<u>8,458</u>
当期末残高	2,521,456	<u>2,529,915</u>

(15頁)【修正後】の【訂正前】

④【キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	138,090	<u>100,113</u>
減価償却費	252,382	264,133
減損損失	1,467	46,065
固定資産除却損	5,481	2,422
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	9,306	<u>△7,647</u>
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△385	△76
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	1,155	△3,052
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	8,578	3,114
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△52,768	—
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	75	△11,312
受取利息及び受取配当金	△8,288	△8,617
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	499
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	210
支払利息	105,480	104,964
前期損益修正損益 (△は益)	—	<u>△12,760</u>
社債発行費	2,309	2,369
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,682	30,625
たな卸資産の増減額 (△は増加)	22,463	8,844
営業保証金の減少額 (△増加額)	50,910	6,867
仕入債務の増減額 (△は減少)	15,976	△13,300
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,521	12,485
前受金の増減額 (△は減少)	△1,302	231
その他の資産の増減額 (△は増加)	5,194	<u>25,008</u>
その他の負債の増減額 (△は減少)	△51,019	<u>△8,483</u>
小計	494,905	542,706
利息及び配当金の受取額	8,148	8,613
利息の支払額	△105,576	△103,446
法人税等の支払額	△88,446	△96,838
営業活動によるキャッシュ・フロー	309,029	351,034
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△304,472	△304,634
定期預金の払戻による収入	314,311	304,472
有形固定資産の取得による支出	△133,101	△97,562
投資有価証券の取得による支出	△3,000	△500
投資有価証券の売却による収入	—	157
無形固定資産の取得による支出	—	△2,620
敷金及び保証金の差入による支出	△79,628	△46,814
その他	23,352	35,376
投資活動によるキャッシュ・フロー	△182,538	△112,123

(15頁)【修正後】の【訂正後】

④【キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	138,090	124,970
減価償却費	252,382	264,133
減損損失	1,467	46,065
固定資産除却損	5,481	2,422
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	9,306	△5,932
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△385	△76
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	1,155	△3,052
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	8,578	3,114
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△52,768	—
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	75	△11,312
受取利息及び受取配当金	△8,288	△8,617
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	499
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	210
支払利息	105,480	104,964
前期損益修正損益 (△は益)	—	—
社債発行費	2,309	2,369
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,682	30,625
たな卸資産の増減額 (△は増加)	22,463	8,844
営業保証金の減少額 (△増加額)	50,910	6,867
仕入債務の増減額 (△は減少)	15,976	△13,300
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,521	12,485
前受金の増減額 (△は減少)	△1,302	231
その他の資産の増減額 (△は増加)	5,194	△14,466
その他の負債の増減額 (△は減少)	△51,019	△8,340
小計	494,905	542,706
利息及び配当金の受取額	8,148	8,613
利息の支払額	△105,576	△103,446
法人税等の支払額	△88,446	△96,838
営業活動によるキャッシュ・フロー	309,029	351,034
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△304,472	△304,634
定期預金の払戻による収入	314,311	304,472
有形固定資産の取得による支出	△133,101	△97,562
投資有価証券の取得による支出	△3,000	△500
投資有価証券の売却による収入	—	157
無形固定資産の取得による支出	—	△2,620
敷金及び保証金の差入による支出	△79,628	△46,814
その他	23,352	35,376
投資活動によるキャッシュ・フロー	△182,538	△112,123

(19頁)【修正後】の【訂正前】

(持分法損益等)

前事業年度(自平成19年4月1日至平成20年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自平成20年4月1日至平成21年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	当事業年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
1株当たり純資産額 402円71銭	1株当たり純資産額 <u>401円87銭</u>
1株当たり当期純利益 6円89銭	1株当たり当期純利益 <u>3円39銭</u>
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	当事業年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
当期純利益(千円)	43,126	<u>21,238</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	43,126	<u>21,238</u>
期中平均株式数(千株)	6,262	6,260

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(19頁)【修正後】の【訂正後】

(持分法損益等)

前事業年度(自平成19年4月1日至平成20年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自平成20年4月1日至平成21年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	当事業年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
1株当たり純資産額 402円71銭	1株当たり純資産額 <u>404円17銭</u>
1株当たり当期純利益 6円89銭	1株当たり当期純利益 <u>5円69銭</u>
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	当事業年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
当期純利益(千円)	43,126	<u>35,649</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	43,126	<u>35,649</u>
期中平均株式数(千株)	6,262	6,260

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(20頁)【訂正前】

5. その他

(1) 役員の変動

① 代表者の変動

該当事項ははありませぬ。

② その他の役員の変動(平成21年6月26日付予定)

新任取締役候補

取締役総務部長兼経理担当 袖山 英則 (現 執行役員 総務部長)

(2) 品目別売上高明細表

部門	第63期 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	前年同期比 (%)
みやげ食品卸部門	6,107,418 千円	5.2
みやげ雑貨卸部門	533,844	△17.1
みやげ小売部門	1,674,114	△0.5
一般小売部門	<u>1,800,193</u>	<u>△1.5</u>
その他小売部門	7,172	△14.4
みやげ品製造卸部門	672,869	7.3
不動産賃貸部門	111,230	△2.5
温泉施設部門	1,957,486	△2.7
合計	<u>12,864,330</u>	<u>1.1</u>

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりませぬ。

(20頁)【訂正後】

5. その他

(1) 役員の変動

① 代表者の変動

該当事項ははありませぬ。

② その他の役員の変動(平成21年6月26日付予定)

新任取締役候補

取締役総務部長兼経理担当 袖山 英則 (現 執行役員 総務部長)

(2) 品目別売上高明細表

部門	第63期 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	前年同期比 (%)
みやげ食品卸部門	6,107,418 千円	5.2
みやげ雑貨卸部門	533,844	△17.1
みやげ小売部門	1,674,114	△0.5
一般小売部門	<u>1,822,713</u>	<u>△0.3</u>
その他小売部門	7,172	△14.4
みやげ品製造卸部門	672,869	7.3
不動産賃貸部門	111,230	△2.5
温泉施設部門	1,957,486	△2.7
合計	<u>12,886,851</u>	<u>1.3</u>

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりませぬ。